

令和5年度第2回ピースツーリズム推進懇談会

HIROSHIMA
PEACE TOURISM

令和6年（2024年）2月28日

目 次

1 令和5年度下期の取組	 3
2 令和6年度の取組（予定）	 13
3 その他平和に関わる本市の事業についての情報共有	 15
4 意見交換	 16

(1) 情報発信の強化

- ① WEBサイト等による、モデルルート、スポット等の情報発信 (P4)
- ② SNS参加型キャンペーン「あなたのピースなフォトコンテスト」の実施 (P5～P7)
- ③ G7広島サミットを契機とした新たな取組 (P8～P10)
 - ・ モニターツアーの実施
 - ・ P R 動画の活用

(2) 市民・民間との協働体制の構築

- ① 「ピースおこ」プロジェクトとの連携 (P11)

(3) 来訪者と市民が平和の思いを共有するための取組

- ① 体験型周遊イベント「ピースパズル」の実施 (P12)

(1) 情報発信の強化

① WEBサイト等による、モデルルート、スポット等の情報発信

WEBサイトのアクセス数とInstagramのフォロワー数

令和5年4月～令和6年1月

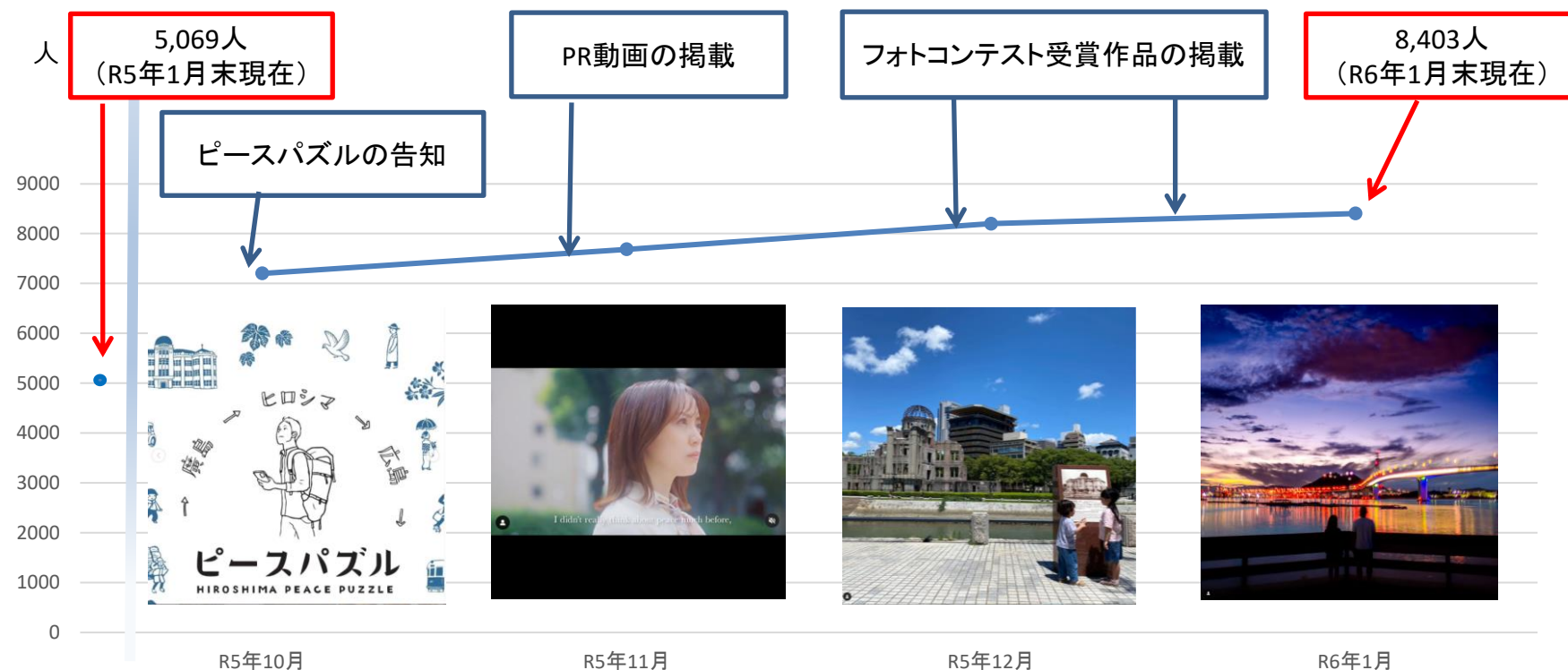
■ WEBサイトのアクセス数

○アクセス数:平均（月間）12,396件 令和4年同時期平均（月間）の8,935件から**約1.4倍増**

R5年4月～R6年1月	R5年4月～R6年1月 平均（月間）
123,962件	12,396件

■ Instagramのフォロワー数

○フォロワー数：8,403人（令和6年1月末現在） 令和5年1月末の5,069人から**約1.7倍増**



② SNS参加型キャンペーン「あなたのピースなフォトコンテスト」の実施 あなたのピースなフォトコンテストの結果報告

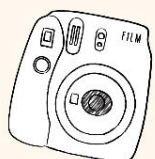
令和5年7月～令和5年11月

令和2年度から、できるだけ多くの人に「ピースツーリズム」を知ってもらうきっかけとしてSNSを活用したユーザー参加型のフォトコンテストを実施している。今回は、過去最高となる4,361件の応募があった。

- 応募期間： 令和5年7月5日から10月5日まで
- 応募テーマ：「#ピーススポット2023」広島広域都市圏内の「平和」に関わるスポットの写真
「#ピースデイズ2023」普段の生活の中で心の「平和」を感じる写真
- 結果発表： 令和5年11月



あなた はどんな「ピース」を
世界に届けたいですか？

 Hiroshima Peace Tourism
Photo Contest

2023.7.5-2023.10.5

お気に入りの写真に「#ピーススポット2023」「#ピースデイズ2023」
「#hpt2023」をつけてInstagramに投稿しよう！

The poster features a colorful, patchwork-style border. At the top, several Polaroid-style photos are hanging from a string. The central text is in a playful, rounded font. Below the main title, there's a row of small, square images showing various scenes: a person in a blue costume, a traditional Japanese building, a person in a field, a modern building, a person in a field, a person in a field, a person in a field, a person in a field, a person in a field, a person in a field, a person in a field, a person in a field.



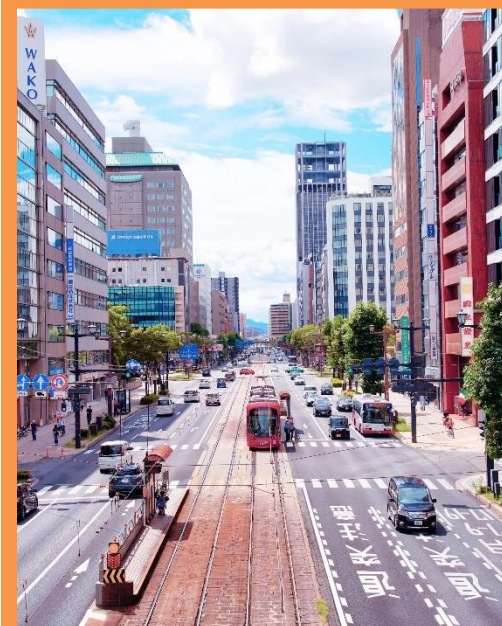
(上：受賞作品はこちら)

(左：フォトコンテストのイメージ画像)

特選 (1名)

準特選 (2名)

ピーススポット2023受賞作品



入選 (5名)



特選 (1名)

準特選 (2名)

ピースデイズ2023受賞作品



入選 (5名)



③ G7広島サミットを契機とした新たな取組

令和5年9月～令和6年3月

G7広島サミットの開催を契機として、広島や平和への関心が高まっている中で、「インフルエンサーや記者等が市内の平和関連施設等を巡るモニターツアーの実施」、「市内の平和関連施設等を題材としたピースツーリズムPR動画の活用」に取り組むことにより、ピースツーリズムの認知度向上と平和関連施設等への周遊促進を図る。

モニターツアーの実施

- インフルエンサーやメディアの記者等を招聘し、G7広島サミットで各国首脳や配偶者が訪れた施設を含む市内の平和関連施設等を巡るモニターツアーを実施。モニターツアー実施後は、インフルエンサーや記者等が持つ各媒体で平和関連施設等の魅力を情報発信。

PR動画の活用

- G7広島サミットで各国首脳や配偶者が訪れた施設を含む市内の平和関連施設等を題材としたピースツーリズムPR動画を作成し、デジタルサイネージ等で情報発信。



モニターツアーの実施

インフルエンサーやメディアの記者を招聘し、G7広島サミットで各国首脳や配偶者が訪れた施設を含む市内の平和関連施設等を巡るモニターツアーを実施。モニターツアー実施後は、インフルエンサーや記者等が持つ各媒で平和関連施設等の魅力を情報発信。

参加者区分	媒体	インフエンサー名・WEBメディア名
インフルエンサー	Instagram	八幡 美咲さん(@misa_tabi0123)
インフルエンサー	Instagram	加藤 れなさん(@rena_kto)
記者	WEBメディア	Travel.jp (https://www.travel.co.jp/)
記者	WEBメディア	鉄道チャンネル (https://tetsudo-ch.com/)
記者	WEBメディア	mina OFFICIAL (https://www.mina.ne.jp/)

モニターツアーで訪問した施設等

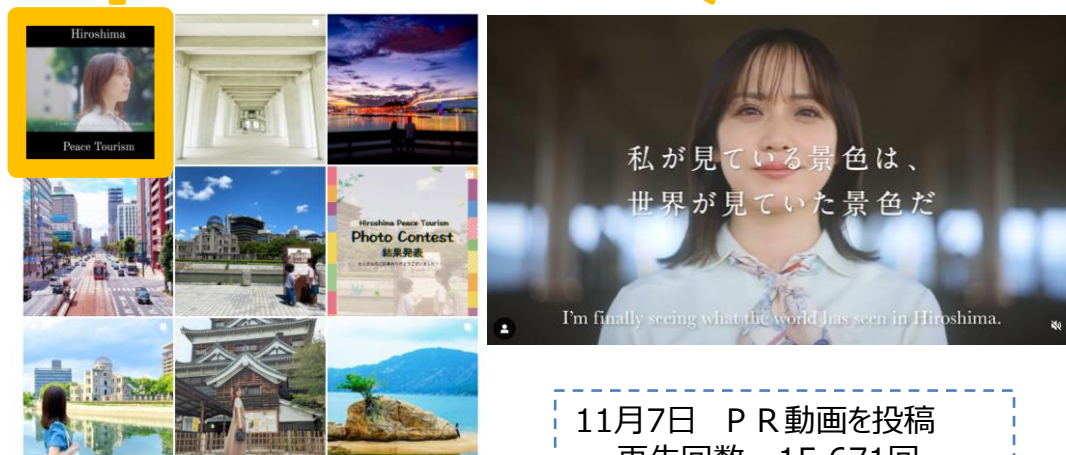
- ・OKOSTA お好み焼体験
- ・めいぷる〜ぷ
- ・平和記念公園
- ・広島平和記念資料館
- ・おりづるタワー
- ・広島城
- ・広島市現代美術館
- ・広島県立美術館／縮景園



P R動画の活用

G7広島サミットで各国首脳や配偶者が訪れた施設を含む市内の平和関連施設等を題材としたピースツーリズムP R動画を作成。広島ピースツーリズムインスタグラムやWEBサイトに掲載するとともに、デジタルサイネージ等で情報発信。

広島ピースツーリズムInstagram



11月7日 P R動画を投稿
再生回数 15,671回
いいね! 3,370件
(いずれも1月31日現在)

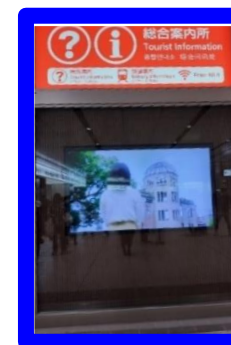
女優やインフルエンサーとして活躍されている
奥仲麻琴さん (@okunaka_makoto) が
P R 動画に出演。
奥仲さんのInstagramでもピーススポットを紹介。

デジタルサイネージ

T A U



広島駅観光案内所



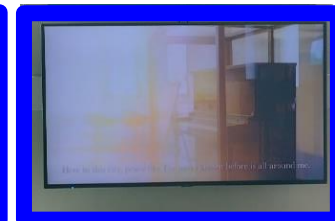
広島市役所本庁舎



シャレオ



広島港



(2) 市民・民間との協働体制の構築

「ピースおこ」プロジェクトとの連携

お好み焼に平和へのメッセージを描き、世界に届ける取組

令和5年8月～11月



開催期間：令和5年8月1日～8月15日

主 催：一般財団法人お好み焼アカデミー

参加方法：

- ① 参加店舗にて、注文したお好み焼にマヨネーズ等で「ピースおこ」を描き、「#peaceoko」を付けてSNSに投稿。
- ② 参加店舗にて、メッセージカードに平和への思いを描く



「ピースおこ」の写真とあわせて市民平和文化イベントで展示



開催日：令和5年11月3日

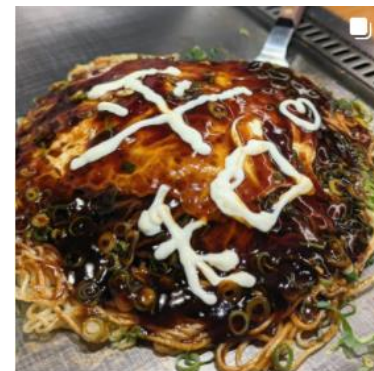
主 催：広島市、
(公財) 広島平和文化センター

会 場：紙屋町シャレオ

応募数：約600枚

(左：「ピースおこ」プロジェクトに寄せられたメッセージ)

広島ピースツーリズム Instagram



令和5年8月3日投稿
1,772件の「いいね!」を
獲得 (1月31日時点)

(3) 来訪者と市民が平和の思いを共有するための取組

体験型周遊イベント「ピースパズル」の実施

令和5年8月～12月

広島市内の主要な平和関連施設等を巡るピースツーリズムを推進するため、潜在的ターゲット層である20代などの若い年齢層を対象に、平和をテーマとして活動している各種団体等と連携しながら、市内の平和関連施設等を巡り平和を考える体験型周遊イベントを開催し、ピースツーリズムの情報発信の強化を図るとともに、参加者自らが平和とは何かを考え、平和への思いを共有できる環境づくりを行った。

平和学習デジタルスタンプラリーを活用した体験型周遊イベント

ピースパズル



【開催場所】
平和記念公園、
広島市内の平和関連施設等

【参加者数】
723人

【実施内容】
○体験ツアー 8月～9月
(インバウンド向け 14人)
(修学旅行生向け 267人)

○平和文化月間イベント 442人
・主催
広島市
(公財) 広島平和文化センター
・開催期間
令和5年10月30日～12月10日

コンテンツの作成に関わった団体
第三世代が考えるヒロシマ「」継ぐ展、特定非営利活動法人
PeaceCultureVillage、Sokoiko! Cycling tours (株式会社者mint)、
広島女学院高校生有志、一般社団法人Hello Hiroshima

(1) 情報発信の強化

- ① WEBサイト等による、モデルルート、スポット等の情報発信
- ② SNSを利用した参加型キャンペーン「フォトコンテスト」の実施
- ③ インターネット広告

(2) 市民・民間との協働体制の構築

(3) 来訪者と市民が平和の思いを共有するための取組

周遊コンテンツの企画、実施、評価

被爆80周年記念事業

被爆80周年に向けた取組

国内外の来訪者の市内での周遊を促進するため、主要な平和関連施設等を巡る「ピースツーリズム」について、情報発信の強化や体験型周遊イベントを実施する。

【令和6年度～令和7年度（被爆80周年）】

情報発信の強化、（案内リーフレットの更新（日・英）、PR動画の活用

【令和7年11月（被爆80周年）】

体験型周遊イベントの開催

質疑応答

3 その他平和に関わる市の事業について の情報共有

(1) 平和記念資料館の混雑対策と入館者数について

参考資料1

参考資料2

(2) その他

意見交換

令和5年度第1回ピースツーリズム推進懇談会での意見

項目	意見	取組（予定）
情報発信	- 映像を使った情報発信の強化 - 被爆の実相、復興の過程等に係る情報提供 - 平和関連イベント等を告知 - メディアや若手研究者に対するアプローチ	- ピースツーリズムPR動画の活用 - ピースツーリズムホームページの充実（平和に関する取組の紹介、ピーススポットの追加） - ホームページやSNSでの平和関連イベント等を告知
コンテンツの充実	- ピースツーリズムイベントの通年開催 - レストハウスの活用	市民・民間の実施する事業との連携によるイベントの充実
環境整備	- 平和記念資料館の混雑緩和 - 平和記念資料館来館者の待ち時間を活用したおもてなし - 平和記念資料館の展示の充実 - 平和関連施設等へのアクセス改善 - 市民と来訪者との接点の場の創設	- 平和記念資料館の混雑対策—開館時間の延長及びWEBを活用したチケット購入・予約システムの導入— - 体験型周遊イベント等を通して、来訪者との接点の場の創設を図る。
その他	- 来訪者へのアンケートの実施 - 平和記念資料館と現代美術館等との連携 - サミットでの取組のデータの活用	- 体験型周遊イベント参加者へのアンケートの実施 - G7広島サミット記録誌作成（広島サミット県民会議） https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-summit/memorial.html